

HAT CROSS

神戸赤十字病院広報誌
2009 vol.21

～七夕コンサート～



7月8日、1日遅れの七夕コンサートが開催されました。今年のゲストは、妃月洋子さんとミヤギマモルさん。午後のひととき、1階ロビーに沖繩の唄と音楽が響きわたりました。曲目は、沖繩の子守歌「童人（ワラビガミ）」や「八重山のファムレ歌」、皆さんよくご存じの「涙そうそう」「島唄」「花」などでした。

お2人の奏でるアコースティック・ギターと三線（さんしん）の音の豊かでやわらかいこと。妃月さんの張りのある、でも優しく語りかけるような声と、ミヤギさんの深みと広がりのある声。お2人の音楽に合せて、会場からは唱和や手拍子が。初めは気後れされていた後方座席の患者さまも、素晴らしい歌と演奏に引き込まれ、次第に手拍子と合唱が大きいくふくらんでいきました。なかには、懐かしそうに涙ぐんでおられる方や、車イスにお座りになりながら、いつの間にか足で小さく拍子をとっておられた方も。

指笛で会場を盛り上げて下さった男性の患者さまは「よかったです」と。初めから最後まで、ずっと嬉しそうに歌っておられた女性の患者さまは、「歌を勉強しています。一緒に歌ってとっても気持ち良かったです。気持ちがいっぱいになりました」と喜んでおられました。

目をつむり、音楽に身をまかせて穏やかな表情を浮か



～プロフィール～ 妃月 洋子さん～Yoko Hizuki～

2005年：沖縄でデビュー

firstCD「永遠にtogether」をリリース

2007年：神戸のレーベル(UMIKAZI-LABEL)より

「～眠れぬ夜の処方箋～夜曲美学」をリリース

2007～クランクインのドキュメンタリー映画

「魂のウタ～荒木栄のウタが聞こえる」の

主演・主題歌も唄う

2008年：沖縄のミヤギマモル氏の全曲楽曲プロデュースのCD

(映画の主題歌(魂のウタ入り)の「耳葉」もリリース中

べておられる方、前のめりになってじっと耳を傾けておられる方。胸の奥底に響く唄は、海の風や匂い、波の音、花や緑の色までも感じさせてくれました。故郷に帰ったような、まるで時間の流れが変わってしまったかのような錯覚さえ覚えさせる、そんな素晴らしいコンサートとなりました。妃月さん、ミヤギさん、ありがとうございました。なお、妃月さんは、映画「魂のウタ」荒木栄のウタが聞こえる」で主演され、主題歌の入ったCD「耳葉（みみぎは）」が発売されています。今年の夏には神戸空港のテーマソング「ユメミライ」がリリースされるとか。ひよっとしたら街なかで、またあの素晴らしい歌声に出会えるかもしれません。





▲ 梶本部長

『内科ってなあに？』

梶本 和宏 内科部長



内科所属医師は、常勤医4名、専攻医1名、非常勤医師1名です。いずれも内科全般に幅広く対応できるスタッフですが、梶本医師・上田医師は呼吸器内科、川島医師は糖尿病、國定医師は癌の化学療法とそれぞれ専門領域を持ちながら、一般内科診療をしています。他の院内診療科とも密接に協力し、幅広い内科疾患に対応していきたいと考えていますが、腎臓内科疾患、内分泌疾患、膠原病内科疾患、白血病など一部の血液疾患等は専門病院へ紹介させて頂くことがありますのでご理解をお願いします。

糖尿病の専門医療をしています

平成21年4月に、糖尿病代謝内科が新設されました。当院は日本糖尿病学会認定教育施設で、川島医師を中心に糖尿病療養指導士（現在10名）と共にチーム医療を積極的に行っています。糖尿病教室・糖尿病友の会・糖尿病教育入院・フットケア外来などを通じて開業医の先生と連携し、地域全体の医療レベルの向上を図っています。入院では教育入院の他、合併症の評価や内服薬の見直し、インスリン導入などを中心に行います。詳しくは内科外来看護師にお尋ね下さい。

病診連携のお願い

病院には病院でできない医療や役割があります。救急医療、癌など専門性の高い疾患、集中医療や特殊検査などがそうです。内服や生活指導で治療可能な高血圧・糖尿病・高脂血症や、普段お元気な方の風邪症状等は原則としてお近くの診療所の先生に診療をお願いして下さい。病院での検査や治療が必要な場合は病院に紹介して下さい。当院もできるだけ早急に対応します。一段落すれば再度かかりつけ医に逆紹介し、かかりつけ医と病院が連携（病診連携）

< 所属医師 >

梶本和宏（内科部長兼呼吸器内科参与）
川島邦博（糖尿病代謝内科部長）
國定浩一（内科副部長）
上田裕介（内科医師）
横山祐二（内科専攻医）
森本太郎（内科非常勤医師）



後方左から）上田医師、横山医師
前方左から）川島部長、梶本部長、國定副部長

糖尿病教室のお知らせ

10月糖尿病教室のお知らせ

下記のスケジュールで糖尿病教室を開催いたします。

★参加対象：患者さまとご家族の方。
★申込方法：予約制
★診察受付の事務員・看護師に声をかけて下さい

教室のスケジュール	会場：2F・第一研修室
10月19日（月） 14:00～15:00	糖尿病とは（川島糖尿病代謝内科部長）
10月20日（火） 10:00～11:00	健康食のコツ（管理栄養士）
10月20日（火） 14:00～15:00	糖尿病は検査の病気（臨床検査技師）
10月21日（水） 14:00～15:00	お薬と仲良くしよう：その①（薬剤師）
10月22日（木） 10:00～11:00	運動と血糖と脂肪（理学療法士・糖尿病専攻医）
10月22日（木） 14:00～15:00	お薬と仲良くしよう：その②（薬剤師）
10月23日（金） 14:00～15:00	糖尿病との付き合い方（臨床心理士・ソーシャルワーカー）
10月23日（金） 14:00～15:00	合併症を斬る！（川島糖尿病代謝内科部長）
10月23日（金） 14:00～15:00	フットケア・シックデイについて（看護師・糖尿病療養指導士）

神戸赤十字病院 糖尿病教室

何科にかかったらよいかわからない場合

当院へ来院された患者さままで、内科疾患で何科に受診したらよいかわからない場合は、まず総合受付または内科外来受付②でご相談下さい。看護師あるいは総合内科外来担当医が対応し、適切な診療科をご案内致します。

いいます）してより良い医療を提供させて頂くよう努力致します。医療の役割分担・病診連携についてご理解をお願いします。

西村看護師の 海外派遣出発式

が、体調に気をつけてがんばって下さい!!

初めての海外派遣で、大変なことも多いと思います

組織基盤強化、健康増進に向けた住民の行動及び生活改善の向上のために活動します。

現地では、保健医療サービスの拡充、地域住民の組織基盤強化、健康増進に向けた住民の行動及び生活改善の向上のために活動します。



7月17日の午前9時より、神戸赤十字病院玄関前において、西村尚美看護師の海外派遣出発式が行われました。

西村さんは、平成21年7月23日から平成22年1月20日までの半年間、フィリピン共和国のキリノ州へ派遣されます。当院からは、現在、タンザニア

いってらっしゃい!



お薬 四方山話 16

～『貧血について』～

薬剤部 村上 功一

暑さの厳しい日が続いています。この時期に罹りやすい病気の一つに、貧血があります。その理由として、1つには気温や湿度が高いため、汗による鉄排出量が増加するという点。もう1つにはいわゆる夏バテにより消化器の機能が低下するため、鉄吸収量が低下する点があります。それでは、耳にすることも多いこの貧血とは、どのような病気なのでしょうか。

通常、体内では肺を通して酸素を受け取った血液が全身に行き渡りながら体中の組織に酸素を運んでいます。この時に血液中で酸素を取り込む役目をするのが赤血球とヘモグロビンです。赤血球やヘモグロビンが減少することにより酸素を十分に運ぶことが出来なくなつた状態を貧血といいます。この中でも鉄分が不足することによりヘモグロビンが合成されなくなつたものが鉄欠乏性貧血に分類されており、最も多いタイプです。

このため、鉄欠乏性貧血の治療法としては、鉄剤の服用を行うことになります。鉄剤は少しずつ吸収されるため、医師に指示された量を長期間服用する必要があります。鉄剤は胃を刺激しやすいので、嘔んだりカプセルから出したりしないように注意して下さい。副作用としては腹痛、嘔吐、食欲不振などが挙げられます。変わったことがありましたら医師、薬剤師に相談して下さい。

栄養課 だより

19

「コンビ」パートⅡです。

1000円札一枚で、お腹一杯になるでしょうか？

大手コンビで1000円分購入し、成分を調べました。コンビ食品の特徴(当院調べ)：エネルギーが高く、タンパクに比べて脂肪が多い。これにて慢性腎不全の食事バランスに良く似ています。

食事制限があつても利用できる食品がありますね。

献立に困つた時、食事を作るのが面倒な時、急な外出、非常時と日常的でなくても、必要な時に何時でも、何処でも利用できるコンビだからこそ普段から、どの商品が使えるか情報を集めておく事も大事ですね。

	エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	塩分
常食	1800kcal	70g	50g	270g	10g
慢性腎不全食	1800kcal	40g	50g	300g	6g以下

商品名	超大盛 やきそば	チキン ラーメン	もっちり クリームパン	ツナと海老の サラダ巻き	フレッシュ 野菜サラダ	100% アップルジュース
エネルギー kcal	1099	375	350	377	37	470
タンパク質 g	18	8.3	5.3	10.1	1.7	2
脂質 g	55.9	13.7	17.7	8.9	0.7	0
炭水化物 g	130.9	54.7	42.4	64	6	115
塩分 g	2.8	5.1	0.44	2.5	0.1	0.05
購入価格	210円	95円	110円	280円	158円	148円

基本方針

1. 患者さまを中心として、人権と意思を尊重し、安心と満足が得られる医療を提供いたします。
2. 地域医療機関との連携を保ち、患者さまに一貫した医療を提供いたします。
3. 救急医療、災害救護活動、国際救援活動を行います。
4. 内外の医療従事者の育成に努めます。
5. わたしたちは、日々研修・研鑽し、明るく活力のある職場づくりに努めます。

神戸赤十字病院「患者の権利に関する宣言」

神戸赤十字病院は、医療の中心は患者さまであり、医療行為が患者さまと医療関係者との信頼関係の上に成り立つものであることを深く認識し、ここに、「患者の権利に関する宣言」を制定いたします。

当院の全職員は、この「患者の権利に関する宣言」を守り、患者さまの医療に対する主体的な参加を支援してまいります。

1. 一人の人間として、その人格・価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。
2. だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受ける権利があります。
3. 病気、検査、治療、見直しなどについて、わかりやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 十分な説明と情報提供を受け、納得したうえで、検査や治療方法などを自分の意思で選ぶ権利があります。
5. 自分が受けている診断や治療について、他の医師の意見を求める権利があります。(セカンドオピニオン)
6. 自分が受けている医療を知るために、診療記録の開示を求める権利があります。
7. 研究途上にある医療に関して、目的や危険性などについて十分な情報提供を受けたうえで、それを受けるかどうか決める権利と、何らの不利益を受けることなくいつでも中止を求める権利があります。
8. 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。

築部医師がラジオに出演！

ABCラジオ・RSKラジオの「健やかライフ」(アステラス製薬提供の健康情報番組)に、当院心臓血管外科部長の築部卓郎医師が出演します。詳細は左記のとおりです。
みなさん、ぜひご傾聴ください。

健やかライフ

●日時

9月28日(月)～10月2日(金)

ABCラジオ11時50分～12時00分「1008kHz」

RSKラジオ15時30分～15時40分「1494kHz」

(番組制作の都合により、予告無しに内容の変更がある場合があります)

●パーソナリティ

・三代澤 康司

・桜井 ういよ

●テーマ

「大動脈の病気」

●出演者

神戸赤十字病院／兵庫県災害医療センター

心臓血管外科部長 築部 卓郎



佐用町災害救護活動

台風9号により多大な被害をうけた佐用町上月地区に、神戸赤十字病院から医療救護班1班9名を派遣しました。

●場所：佐用町上月地区(救護所：佐用町立久崎小学校)

●日時：平成21年8月12日午後1時～13日午後2時

●医療救護班

医師(班長)

村上 典子

医師

田中 潤

医師

長澤 智

看護師長

葛嶋 元子

看護師

赤松 麻美

看護師

松井 麻貴

心理療法士

島津 由美

主事

岡田 浩明

主事

高本 浩路

